

運転代行／フロント

ハロウク

④

岐阜県関市の関運転代行(川部厚司社長)は二種免許取得費、秀な人材確保に取り組み、川部2年に運転代行業に参入した。現在は地域最大手となり、法人

優秀な人材確保で業界是正

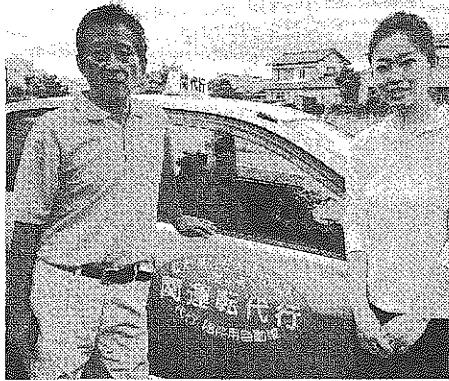
能力給導入、定着率アップ

行免許「や」ドライバー登録制」率という独自制度を導入。サービスの創設による業界全体の是正だ。川部社長は元プロ自動車レーサーという異色の経歴。引退後、外国車輸入業を手掛け、2002年に運転代行業に参入した。が、ドライバーの定着率は高い。兼業者が9割を占めるにもかかわらず平均5〜6年は在籍するという。

営業面では回転率向上を狙い、長距離ほど初乗りや加算が上がる料金や、到着後5分以内に乗車すれば通常200円の会員割引を300円にする制度を導入。データ上、1回の長距離より輸送回数を増やす方が効率的と判断した結果だ。

チケットも導入している。悩みは人手不足。ピーク時10台あった随伴車は、二種免許保有者の不足で現在は7台まで減少。人手不足解消のため、良質な随伴車運転者の二種免許取得費を会社が7割負担する制度を導入。ローンを組んでもらい、在職中のみ会社が負担する方式で、すぐに退職されるリスクにも対応した。給与も出来高プラス貢献度料部の設立を目指す。

左が川部社長。右は配車業務などを手掛ける娘の川部阿子さん



関運転代行(岐阜県関市)